

授業科目名	保育・教職実践演習Ⅰ			科目コード	KOIC 0054
学科・コース名	こども未来科			履修区分	必修
授業形態	演習	開講学年	3年次	学期	前期
担当教員	米丸 真由美	実務経験	有	単位数	1 単位
授業の目的・目標	・これまで身につけた知識や技術を、保育者として現場で職務にあたる際、実践的に発揮できる力があるか確認する。 ・保育者として必要なコミュニケーション能力を習得する。 ・自分自身の課題を知るとともに、自己研鑽を積み、さらなる能力の向上を図る。				
授業の概要	・これまでの学習と実習の成果を振り返りながら、保育士・幼稚園教諭に求められる資質、能力の習得を確認する授業を行う。またそれらの能力向上に努めることができるよう、発表・議論・実践などを組み合わせて行う。 ・さらなる知識、技術の向上を目指し、保育者としての使命感と職責の理解をさらに深めることができる。				
回	授業計画・内容			授業外学習の内容	授業外学習時間
1	オリエンテーション			保育者として必要な能力をまとめておく	180分
2	保育者としての自己分析			配布プリントの復習	120分
3	保育者としての社会的使命と役割			幼児期までの子どもの育ちに係る基本的なビジョンの予習	180分
4	保育者としての倫理			配布プリントの復習、予習	120分
5	保育者としての倫理			配布プリントの復習	120分
6	子ども・保護者との信頼関係の構築			配布プリントの復習	120分
7～10	保育者に必要なコミュニケーション能力 実践			実践を通して、自分の感じたことをまとめておく	240分
11	保育者に必要なコミュニケーション能力 振り返り・反省			配布プリントの復習	120分
12	保育者に必要なコミュニケーション能力 課題			自己課題を明確にし、具体的解決方法を考える	180分
13	保育者に必要なコミュニケーション能力 課題を踏まえての実践			具体的解決方法の振り返りを行う	120分
14	力量や専門性の自覚			配布プリントの復習	120分
15	まとめ			全授業をまとめる	180分
評価方法	1授業における発言を含む授業態度50％ 2課題・レポート50％				
教科書参考書	令和5年度最新版 幼児期までの子どもの育ちに係る基本的なビジョン『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』 原本文部科学省 厚生労働省 内閣府・文部科学省・厚生労働省＜チャイルド本社＞				